



## 没後90年記念のつどい

7月14日(金) 17:00~19:30

小樽市民センターマリホール

(小樽市色内2丁目)

参加費：1000円(高校生以下無料)

\*当日、札幌から「多喜二ツアー」があります。

問合せ：旅システム(090-3112-0986)



市民構成劇 (17:00~)

「地区の人々」—火を継ぐもの—

原作 小林多喜二 脚色・演出 大地巖

記念講演 (18:00~)

「小林多喜二と小樽」

—多喜二生誕120年・没後90年—

多喜二の育った小樽の歴史と彼の人生をたどる

講師 倉田 稔 小樽商大名誉教授

主催 小樽多喜二祭実行委員会

問合せ 080-6099-1815(事務局)

## 没後90年小樽多喜二祭のご案内

日頃から小樽多喜二祭へのご支援ご協力に感謝申し上げます。  
今年是小林多喜二生誕120年・没後90年になりました。  
コロナ禍、実行委員会メンバーの高齢化など、  
小樽多喜二祭実行委員会は、この3年間火が消えたようになりました。

多喜二没後55年の1988年に「新しい小樽多喜二祭」をと  
寒中の2月20日を軸に開催してより35年の月日が流れました。  
これから先は、雪の中の墓前祭は厳しい。  
開催日を小林家のお墓が建立された6月2日を軸にしようと  
小樽新緑の頃の多喜二祭開催を決めたその矢先のコロナ禍でした。

様々な事情を乗り越えて  
今年は、3年ぶりに小樽多喜二祭を  
同封のチラシのように開催します。  
真夏の多喜二祭です。  
多喜二の遺作「地区の人々」一火を継ぐもの一を  
脚色し、市民有志が集って構成劇を上演します。  
倉田稔氏が「小林多喜二と小樽」と題して  
節目の記念講演を行います。

日本を再び「戦争する国」にしようとする悪政の中で  
多喜二を偲びつつ小樽多喜二祭を開催します。  
ご案内を申し上げます。メッセージをお願いいたします。

2023年6月5日

小樽多喜二祭実行委員会  
事務局長 大地 巖

047-0152 小樽市新光3丁目24番6号 大地気付

[iwao1309@gmail.com](mailto:iwao1309@gmail.com)